

全国農政連推薦・県農政連公認
参議院議員藤木しんやの

永田町でも「百姓宣言」

「新年を迎え、農政の新時代へ」
【今年も国政を耕します】

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より、盟友の皆様には格別のご支援とご理解を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。本年が農業にとりまして希望をもてる1年になりますようご祈念いたします。

年末年始は地元で過ごし、JAGグループや関係団体の皆さまへのご挨拶で駆け回りました。年明けからは全国各地の関係団体へのご挨拶や、ご案内いただいた賞詞交換会などへ出席してまいりました。

昨年11月に開催されましたW杯力タール2022。私もテレビ越しですが応援させていただきました。今大会で日本代表は、優勝候補と呼び声高いドイツとスペインに勝利し、日本中に勇気と感動を与えてくれました。ベスト16の壁は破れませんが、代表選手の皆さまには日本サッカーの新時代を見せていただけたと思います。

一方、同月に自民党の食料安全保障に関する検討委員会プロジェクトチームから、食料安全保障強化政策大綱の策定と食料・農業・農村基本法の見直しに向けた提言案が提出されました。この提言を踏まえつつ農林水産省としては、基本法の検証見直しの議論を進め、

食料安全保障強化政策大綱を作成し、昨年12月27日に閣議決定がなされました。

今後、早ければ改正案と関連法案を令和5年度中に国会提出することを視野に基本法の検討が加速化していきます。

半導体や医薬品原体など、産業に不可欠な先端技術の国産化はもちろん大切ではありますが、人間が命をつないでいくために日々必要となる食料の安定供給や国産食料の確保こそが安全保障の根幹であると考えます。食料安全保障を農林水産省の盾として、日本の農業の未来、そして農政の新時代へ、引き続き現場に寄り添った政策立案に向けて働きかけてまいります。



▲地元、JAかみましきで国政報告

全国・県農政連推薦
参議院議員山田としおの

農政問題に斬り込む

自由な生産・流通・販売を進めるとする政策は日本を壊しかねません

主食たるコメについて、政府は平成30年産から生産数量目標の配分は行わず、各県・各市町村・各JA、各地区、営農組合、法人、生産者にそれをゆだねることにしました。その結果、米価は年々低落してきました。令和4年産はわずかの上昇がありました。このままではわが国の農村地域の荒廃が進みかねません。

だからこそ、安定供給と需給均衡のために、コメ以外の作物への転換と、必要な所得を実現できる規模拡大、安全安心の確保、コスト削減を着実に進める必要があるのです。そのために必要な政策を地域と農業者と行政とJAが一体となつて、知恵と努力で確立しようではありませんか。

また、規制改革推進会議等は新自由主義者により、「自由な生産・流通・販売の世界こそ、国民への安価な食の安定供給が可能となり、財政コストも低減できる」「競争こそ農業の生産性や生産力の向上を可能にする」という主張を広めています。農外の株式会社への参入促進や、我が国の多様な地域の実態を配慮しない政策がまかり通るようになってくるのです。

もちろん、農地の利用拡大や生産性向上、担い手の所得向上は何としても必要です。そのためには、農業者、JA、市町村等、関係者が一体となった、地域の取り組み策の合意と、それを支える地域の実態を踏まえた丁寧な政策推進が必要だと思えます。

地域の工夫と努力、そして政策の支えで、元気な地域や担い手、農業をつくり上げようではありませんか。農業者の合意を基本に、必要な政策を裏付けてしっかり地域をまとめましょう。日本の「食」と「農」を壊しかねない動きに、しっかりと対決していきます。「大切な日本」を壊してはならないのです。



▲山田としお国政報告会にて

参議院議員

Fujiki Shinya
activity report

藤木しんや

農家の声を
国政に!



活動報告

4つのVision

- ① 生産現場からの声を国政に届け、実現します
- ② 食料安全保障の強化の実現を目指します
- ③ 中小・家族経営、中山間地農業への更なる理解と支援の拡充に取り組みます
- ④ 地域の拠り所であるJAの取組を後押しします

藤木しんやプロフィール

農林水産大臣政務官(令和4年8月就任)
参議院議員2期目(平成28年7月初当選)

【所属委員会(参議院)】

農林水産委員会
東日本大震災復興特別委員会

【これまでの主な役職】

農林水産大臣政務官
参議院自由民主党 副幹事長
自由民主党 農林部会 副部長
参議院自由民主党 国対副委員長
東日本大震災復興特別委員会 理事

農家・農業の未来のため全力で頑張ります



農林水産省政務三役顔合わせ



羽田空港検疫所視察



日本フードシフトフェス九州へ出席



台風14号被害視察(宮崎県)



農林水産委員会で答弁



JA全青協合同会議で挨拶

